地域は「教室」・地域は「先生」・地域は「教材」　そして、地域は『世界の入口』

ふるさと学習「みずほ学」から始まる ESD

No.5

※ESD=Education for Sustainable Development:持続可能な開発のための教育の訳

「みずほ学」＆ＥＳＤ実践　トピックス

〔1年（生活科）五小なかよし隊〕7／12五小日記より

〔2年（生活科）五小たんけん隊〕7／18五小日記より

《１年》１年生は、生活科の「五小なかよし隊」の学習で、校庭の草花を見つけたり、アサガオを観察したり、校庭の木とふれあう学習をしています。

７月１３日。１年生は、校庭にある木（わたしの木）を見つけ、木の様子を調べていました。この後、秋、冬と、同じ木（わたしの木）を観察していきます。また、自分たちで育てたアサガオや校庭に咲いている花の花びらをつぶして色水を作り、それを使って絵を描いていました。

〔3年（図工）ホタルの絵〕7／4五小日記より

〔4年（総合）残堀川調査隊〕7／10五小日記より

《２年》２年生は、生活科の「五小たんけん隊」の学習で、五小の周りにいるいろいろな生き物や植物を見つけ、仲良くなる学習をしています。その一連の学習の中で、６月、学校周辺にある梅の木になった梅の実を収穫し、それを使った梅ジュース作りをしてきました。

７月１８日は、家庭科室で、梅ジュースのシロップを丁寧に濾して、その後、煮沸してから冷やしていました。この後、終業式の日に、みんなで飲みました。とてもおいしくいただきました。

《３年》７月４日。ＰＴＡホタル観賞会が夜７時３０分から行われました。当日は強風と小雨。ホタルが飛びにくい状況でしたが、翌日以降の天気予報に雨マークがついていたので、実施いたしました。最初は、数匹しか観ることはできませんでしたが、時間が経つにつれて数は増え、最終的には、結構な数のホタルを観ることができました。

そのホタル観賞会を盛り上げるため、３年生が図工の時間に描いたホタルの絵を受け付けに展示しました。迫力満点のホタルの絵を見て、来られた方からお褒めの言葉をいただきました。

《４年》４年生は、総合的な学習の時間「残堀川調査隊」の学習で、学校近隣の自然環境について調査しています。７月１０日の５・６時間目を使って、日の出ネイチャークラブの方々に来ていただき、滝田谷津近辺（主に五小の水田の周辺）に観られる昆虫の学習をしました。今回は、７月の昼過ぎ（炎天下）のため、やや昆虫は少なめでしたが、ネイチャークラブの方々に昆虫が潜んでいるところを聞いたり、捕まえた昆虫の名前や特徴を聞いたりして勉強していました。

〔5年(総合)チャレンジ玉小の田んぼで米作り〕7/10玉小日記より

〔6年(総合)みずほの歴史発掘隊〕7/13玉小日記より

《5年》6月の梅雨明けから、殆ど雨が降らず、また、連日の猛暑で、田んぼの水は、すっかり干上がった状態になっていました。

そこで、7月19日、5年生は、朝の時間を使って人海戦術で、水をバケツやペットボトルに入れて、田んぼに水を入れていました。その甲斐あってか、現在、稲は順調に育っています。

《6年》7月2日、校内研究において、ご指導していただいている金沢学院大学教授の多田孝志先生による「対話」の授業を、6年生の子供たちを対象にしてもらいました。ブラジル〔アマゾン〕で最も恐れられている生き物の話の中で、自己内対話、他人との対話を繰り返し、考えを深めていきました。

また、6年生は、総合的な学習の時間、「みずほの歴史発掘隊」の学習をしています。そこでは、瑞穂町の戦跡やアンネのバラ、原爆クスノキなど平和に関係した様々なことを学びます。その一環として、7月13日、原爆2世の方(原爆先生)に来ていただき、広島の原爆投下時の話を聞き、平和の大切さについて学びました。

【5年生岩井臨海学校】

2日目の午後:海水浴

2日目の夜:花火大会

7月24日(火)、25日(水)、26日(木)と2泊3日の行程で、5年生は、岩井臨海学校に行ってきました。

第1日目は、宿に到着し、昼食後、津波を想定した避難訓練を実施。その後、早速、水着に着替え、宿舎から徒歩5分ほどの所にある岩井海岸で水泳練習を行いました。そこでは、泳力に応じ3クラスに分かれて練習を行いました。夜は、お楽しみにキャンプファイヤー。みんなで火を囲み、ダンスやゲームで盛り上がりました。

第2日目の午前中は、1日目と同様に、しっかり海での水泳練習を行いました。その合間に、スイカ割りなども体験しました。午後は、昼食、昼寝を挟んで、また、水泳練習。そして、ラスト2回は、遊具を使った海水浴を楽しみました〔写真上〕。また、夜は、黄昏の海辺の景色を楽しんだ後、PTAから買ってもらった花火をして楽しみました〔写真中〕。

第3日目の朝は、朝食前に海岸に行き、そこで貝拾いや海岸清掃〔写真下〕を行いました。朝食後は、伝統工芸の学習として房州うちわ作りを体験しました。そして、おやつにかき氷を食べました。お昼は、流しそうめんをしました。

今回の岩井臨海学校では、充実した3日間を過ごすことができました。その理由として、3日間、好天に恵まれたこともありますが、同時に、保護者の皆様方の準備や健康管理、PTAからの花火やスイカ、おやつなどの差し入れ。また、里見館の方々の心温まるおもてなし。多くの関係者の支えがあったからだと思います。ありがとうございました。

今回の5年生の岩井臨海学校のテーマは「感謝」、「協力」、「絆」でした。5年生の3日間の行動を見ていて、いろいろな方々への「感謝」の気持ちが態度に表れていました。また、自分たちでできることは、自分たちでしっかりやろうと「協力」する姿勢も随所に見られました。そして、寝食共にし、みんなで目標に向かって取り組んだ、子供同士、子供と先生に「絆」がしっかり結ばれた最高の岩井臨海学校でした。